

2019年 2月 子育てワンポイント

テーマ「 しつけ～ほめ方・叱り方～ 」

“ほめる”“しかる”は子育てをしていくうえで悩ましいテーマです。自分が健康に生きていくために必要な「生活習慣」や人と共に生きていくために必要な「社会のルールやマナー」を知らせるためにも「しつけ」が大切になります。

どんな時に叱っていますか？

大人の理想に近づけるためにたくさんの決まり事をつくっていませんか？また、多くのことを求めすぎていないでしょうか？子どもは思いがけない行動をとることがありますが「ここまではゆるす」と叱るラインを決めてみてはどうでしょうか。例えば、自分や他人が大きなけがや命の危険につながるような場合や、人の心を傷つけるような行いをした時などはしっかりと伝える必要があると思います。



どんな時に誉めていますか？

大人が望むような結果が出せた時に「よくできた」と誉めていますか？「100点がとれてすごい！」とその結果を誉めるのではなくやろうとしたら誉める！たとえ良い結果が出せなくてもそのために頑張った過程で誉められたことは「また頑張ろう！」と意欲につながります。子どもは誉められると喜びます。それが自分の得意なことやできると自信があるものを認められると人の役に立っていることを実感したりやる気もです。苦手なおだててやらせるより得意なことをしっかり認めてあげることが大切です。

その為には・・・

子どもの話に耳を傾けしっかりと聞いて共感して、相手が子どもであっても尊重する気持ちで接すること、この世にたった一つしかないかけがえのない存在であることを忘れず子どもの気持ちに寄り添いたいものです。そして、しっかりと親子関係の中で、誉めたり叱ったりしながら、子どもが自分の力で困難をのりこえる力、自分でやってみようとする力が育つ姿を見守りたいですね。

